

WELCOME!

～見る・知る・学ぶ 認知症～

2023

in TOKI

オレンジハート展

9月は世界アルツハイマー月間です。2025年には5人に1人が認知症になると推測されています。認知症への理解を深め、自分事として身近に感じ、だれもが安心して暮らせるまちづくりについて、考えてみませんか。

2023年9月5日(火)～9月9日(土)

9:00～17:00(最終日は15:00まで)

場所:土岐市役所1階 多目的スペース

図書の紹介

9月1日(金)～
24日(日)

市立図書館では、認知症に関する図書を紹介しています。一度お立ち寄りください。

絵てがみ

市民の方やデイサービス利用者の方々から募った「認知症」をテーマにした絵手紙を展示します。見学时に作成することもできます。



認知症マフ

イギリスで使われている「認知症マフ」は、カラフルなデザインで、筒状に編まれたニット製品です。



マフの柔らかい手触りによって気持ちが穏やかになると言われており、医療や介護の現場に用いられ、身体拘束の軽減につながる効果が出ており、日本でも普及しはじめています。ボランティアの方が作成したマフをぜひ手に取って感触を確かめてください。

認知症サポーター養成講座

9/9(土) 13:30～15:00

認知症の正しい知識や対応の仕方を学びます。認知症の方へのちょっとした気遣いや声掛けが、地域でのさりげない見守りとなり、やさしいまちづくりへとつながります。

お申し込みは東部地域包括支援センターへ。☎50-1560



どこシル伝言板

事前に登録したQRコード付きシールを衣服等に貼っておくことで、認知症の方が行方不明となった場合、発見者がQRコードを読み取ることで、掲示板を通して家族と連絡を取ることができます。



認知症施策の活動紹介

土岐市で行っている認知症に関する講座やイベント等の様子を展示で紹介します。

- ・認知症カフェ
- ・認知症サポーターステップアップ講座
- ・認知症フレンドリーキッズ授業
- ・どこシル伝言板説明会 等…

認知症に関する活動団体

「認知症の人と家族の会」「若年性認知症の人と家族のつどい あんきの会」「ふぁみりーカフェ」等の紹介をします。



体験コーナー

絵手紙教室

9/6(水) 14:00～15:00

認知症をテーマにした作品を作成します。絵のみ、字のみ…思うままを表現してみませんか。

どこシル伝言板

9/9(土) 10:00～10:30

11:00～11:30

QRコードを読み取って、ご家族と連絡がつくまでの過程を体験することができます。

編み物教室

随時開催

編み物は手先を使い、認知症予防に良いと言われています。20分程度で出来上がる作品を作ってみませんか。

クラフト教室

9/5(火) 10:00～11:00

認知症サポーターキャラバンのマスコット「ロバ隊長」を作ってみませんか。



